

東京都内保証利用先企業 金融動向調査

平成22年7月～9月期

● 調査依頼5,212社 ● 有効回答企業数1,205社

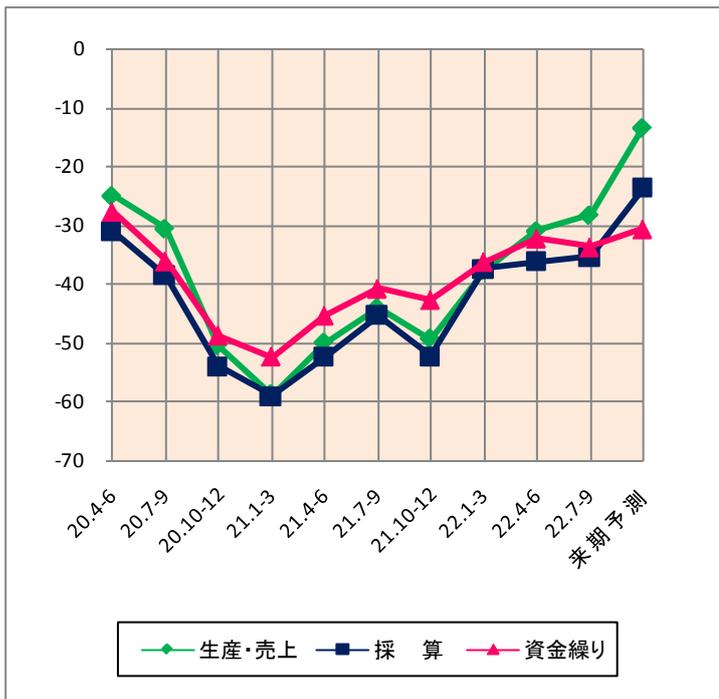
信用保証をご利用いただいている皆様の景況・金融動向を把握する為に、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「保証先中小企業金融動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内保証利用先企業の平成22年7～9月期の調査結果についてお知らせ致します。

景気動向指数DIとは

景気動向指数DIは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節修正値」を利用しています。この季節修正値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

概況 資金繰り環境が悪化 来期予測でも資金繰りの見通しは慎重

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期(平成22年7月～9月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比+2.7ポイントの▲28.2、「採算」が前期比+0.8ポイントの▲35.3と2つの項目ではマイナス幅が縮小したが、「資金繰り」では、前期比-1.5ポイントの▲33.6と悪化した。(左グラフ参照)。

業種別で見ると、今期実績では小売業およびサービス業が「生産・売上」、「採算」、「資金繰り」の全ての項目で悪化となった。(次ページ以降のグラフ参照)

今後3ヵ月の見通し(来期予測)では、「生産・売上」、「採算」、「資金繰り」の総合値はいずれも改善の見通しを立てている。(左グラフ参照)

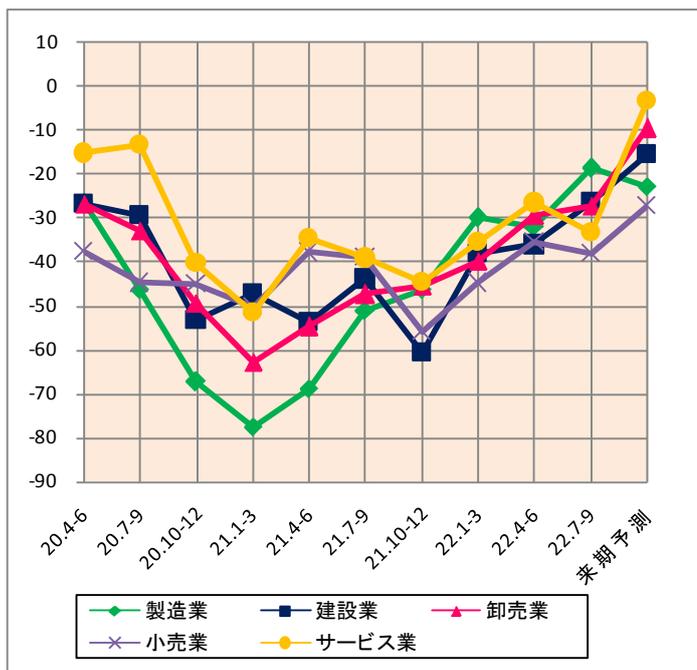
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測	-9.7	-18.6	-28.4
今期実績	-28.2	-35.3	-33.6
来期予測	-13.3	-23.6	-30.5

◆次ページ以降、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目別解説となっています。

生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上DIは、総合で▲28.2（前期比+2.7ポイント）と3期連続で回復した。

業種別では、小売業、サービス業がそれぞれ▲38.1（前期比-2.7ポイント）、▲33.1（前期比-6.6ポイント）と2期ぶりに悪化へと転じた。

一方、卸売業は前期比+2.1ポイントと6期連続での回復となり順調に推移している。製造業、建設業もそれぞれ前期比+13.3ポイント、+9.7ポイントの回復となった。

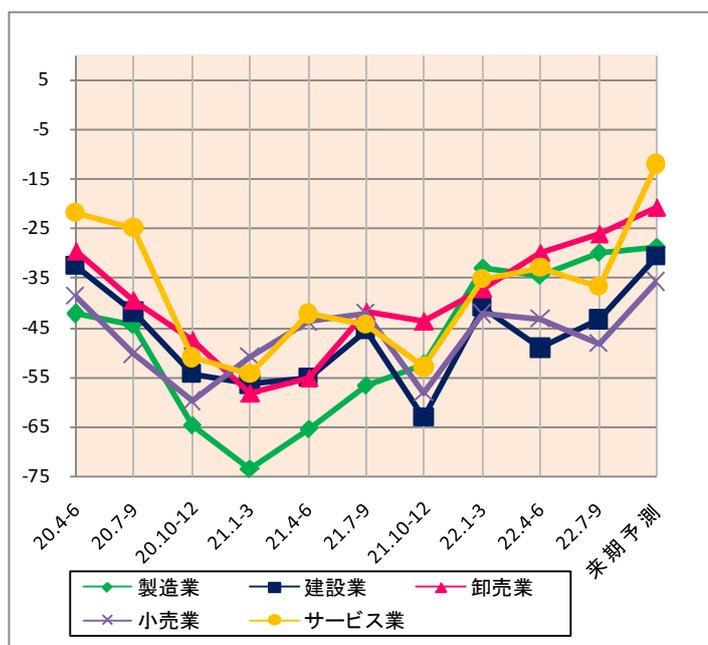
来期予測では製造業のみ悪化を予測（今期実績比-4.2ポイント）しており、総合で▲13.3（今期実績比+14.9ポイント）との見通しを立てている。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-3.2	-19.6	-7.5	-15.8	-4.7	-9.7
今期実績	-18.7	-26.3	-27.1	-38.1	-33.1	-28.2
来期予測	-22.9	-15.4	-9.5	-27.1	-3.3	-13.3

採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算DIは総合で▲35.3（前期比+0.8ポイント）と僅かであるが3期連続での回復となった。

業種別では、「生産・売上」と同様に小売業とサービス業がそれぞれ▲48.1（前期比-5.0ポイント）、▲36.6（前期比-3.8ポイント）と悪化した。そのほか卸売業では前期比+3.8ポイントと3期連続で回復し、製造業、建設業もそれぞれ前期比+4.8ポイント、+5.7ポイントと回復。来期は総合で▲23.6（今期実績比+11.7ポイント）と改善の見通し。

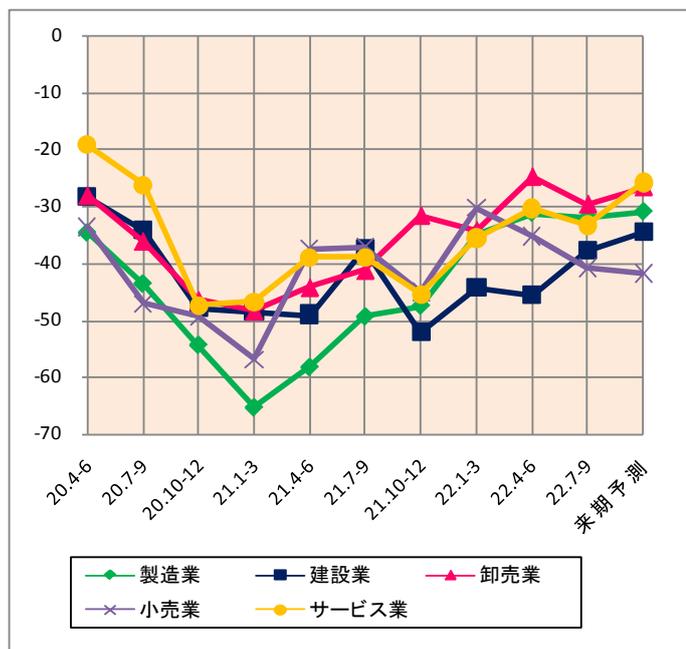
採算については全ての業種で改善を予測しており、なかでもサービス業の期待が高い。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-14.7	-32.4	-15.4	-18.7	-11.7	-18.6
今期実績	-29.7	-43.4	-26.0	-48.1	-36.6	-35.3
来期予測	-28.6	-30.5	-20.7	-35.8	-12.0	-23.6

資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りDIは、総合で▲33.6（前期比-1.5ポイント）と悪化した。

業種別では、建設業が前期比+7.9ポイントと唯一回復した。製造業、サービス業はそれぞれ前期比-0.8ポイント、-2.9ポイントと2期ぶりに悪化へと転じ、卸売業、小売業はそれぞれ前期比-4.8ポイント、-5.5ポイントと悪化した。

来期予測は総合で▲30.5（今期実績比+3.1ポイント）と僅かであるが改善の見込み。

業種別では小売業のみ今期実績比-1.0ポイントと悪化を見込んでいるが、そのほかの製造業、建設業、小売業、サービス業では改善の見通しを立てている。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-25.9	-40.5	-24.9	-24.4	-26.4	-28.4
今期実績	-31.8	-37.8	-29.6	-40.8	-33.3	-33.6
来期予測	-30.8	-34.6	-26.6	-41.8	-25.8	-30.5